

1-1 小型切断機

1-1-1

研究試料小型切断

ミニ・ラボカッター (MC-110)

1-1-2

金属材料小型切断

金属用ミニ・ラボカッター (MC-112)

〔概 要〕

本機は研究室・品質管理部門等で頻繁に使用される小型切断機です。

試料の基準切断、トリミングに適しています。各種ブレードとバイスの組み合わせにより幅広い用途に使用できます。

〔特 長〕

- 1) 小型・軽量ですので運搬しやすく、場所もとりません。
- 2) 各種切断ブレードとバイスの組み合わせにより幅広い用途に活用できます。
- 3) ミニラボカッターには、スライドテーブルL型ガイド、金属用ミニラボカッターには両押さえバイスが標準装備しています。

〔用 途〕

●ミニラボカッター

- 1) ガラス、セラミックス、石英管、煉瓦、岩石、鉱物、FRPの切断
- 2) 薄切クランプ(オプション)の使用により偏光顕微鏡用試料(プレパラート)の二次面切断

●金属用ミニラボカッター

- 1) 金属の切断
- 2) 岩石、セラミックス等の硬脆材料の切断

〔仕 様〕

項 目	製品名	ミニラボカッター	金属用ミニラボカッター
主電動機		単相100V 200W	三相200V 400W
主軸回転数		1,970min ⁻¹ (50Hz)	
テーブル前後移動量		180mm	
テーブル作業面積		W120 × L130mm	
使用切断砥石径		φ125, 150, 200mm	
切断範囲/能力	φ200	H19 × L160mm H50 × L70mm	H35 × L50mm
	φ150	H13 × L130mm H25 × L70mm	H25 × L50mm
	φ125	H11 × L100mm H12 × L70mm	H12 × L50mm
冷却方法		貯水巻き上げ式	
機体寸法		W250×L460×H360mm	
機体質量		28kg	30kg



(MC-110)



(MC-112)

〈セット例〉

本 体	1) ミニ・ラボカッター (MC-110) 本体	1 台
	2) スライドテーブルL型ガイド(目盛付)	1 台
	3) L型防水カバー	1 個
	4) フランジ	1 個
	5) 標準工具	1 式
	6) 冷却液(C1) 300ml	1 本
オプション1	7) ダイヤモンドブレードキンバレー式 φ200 × 1.2t × 30Hmm	1 枚

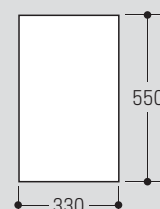
〈セット例〉

本 体	1) 金属用ミニ・ラボカッター (MC-112) 本体	1 台
	2) 両押えバイス	1 台
	3) 箱型防水カバー	1 個
	4) フランジ	1 個
	5) 標準工具	1 式
	6) 冷却液(E) 300ml	1 本
オプション1	7) レジノイドブレードWA φ200×1.0t×30Hmm 10枚	1 組
	レジノイドブレードGC φ200×1.0t×30Hmm 10枚	1 組

オプション2	8) 両押えバイス(ミニラボ用)	1 組
	9) スライスプレート(ミニラボ用)	1 枚
	10) スライスバイス(ミニラボ用)	1 組
	11) 薄切クランプ(ミニラボ用)	1 台

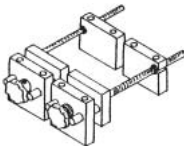
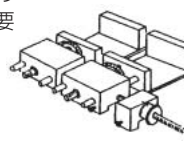
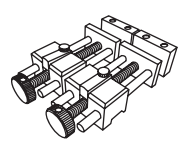
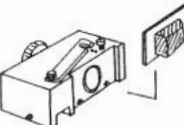
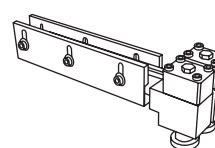
※ 割れやすいレジノイド切断砥石を使用する場合は必ずバイスと保護カバーをご使用ください。

●所要床面積



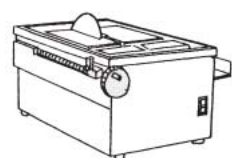
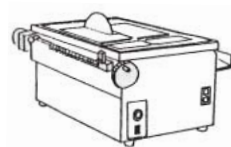
バイス・治具

試料の形状や寸法、あるいは切断目的により選定して下さい。

(1) 両押えラボバイス (ミニ・ラボカッター用) 欠け易い試料や極端にもろい試料の場合、片持ちバイスですと切り落とされるとき試料の自重で欠けや割れが生じることがあります。切り落とされる方もクランプして、これを防ごうとするものです。 〔仕 様〕 試料形状：丸棒・角材 バイス開き：MAX50mmまで 	(4) スライスラボバイス (ラボカッター用) 定寸に連続切断するバイス。切断一回ごとにスライスマミの回転で試料を送り出し所定の巾(厚み)に切断でき、バイスをゆるめる必要はありません。 〔仕 様〕 試料形状：丸棒・角材 バイス開き：MAX105mm 
(2) 両押えフリークランプバイス80 (ラボカッター用) 欠け易い試料や極端にもろい試料を切ると、試料の自重で欠けや割れが生じることがあります。両側クランプとして、これを防ぎます。 〔仕 様〕 試料形状：丸棒・角材 バイス開き：MAX80mmまで 	(5) スライスラボプレート (兼用) 定寸切断に使うストッパーです。精密な厚みに切断するために、スライス移動方向にダイヤルゲージがついています。 〔仕 様〕マイクロメーターヘッド 目盛：1/100mm 
(3) 薄切クランプ (兼用) スライドグラス(補強板)に試料を貼りつけ、極薄切するクランプです。吸盤と上部よりネジ押さえのダブル押さえで切断中に外れることはありません。 〔仕 様〕 鉋物用スライドグラス (28×48mm) アクリル板 (28×48×2mm) 生物用スライドグラス (26.3×75.8mm) (いずれかご指定ください) 	(6) 平板押えラボバイス (ラボカッター用) 平板状材料を上部より押さえつけるバイスで、左右一対です。 〔仕 様〕バイス可能寸法 砥石直径 φ200mm：H15×L195mm // φ150mm：H15×L160mm // φ125mm：H10×L180mm 

切断様式

切断方向への送り機構には分銅送り様式・強制送り様式など3種類があります。それぞれに見合うバイス・治具とセットにしてお使い頂くと、効率の良い切断が出来ます。

(1) 手動ハンドル軸送りユニット フリーハンドで切断するには時間がかかり過ぎる、または、安全性を要求する場合、ネジ送りハンドルを手動回転するユニットです。 〔仕 様〕 切込み：手動ネジ送り ハンドル1回転：4mm移動 	(3) 強制送り切断ユニット モータ使用による強制送り自動切断です。試料の強度(研削性)や寸法に合わせて送り速度が選べます。切換えレバーにより手動切断も可能です。 〔仕 様〕 切込み：モータによる強制自動送り 送りモータ：単相 100V 6W 無段変速 送り速度：4.3~58mm/min 送り機構：手動・自動切換えレバー付 
(2) 分銅式定圧切断ユニット 分銅のウェイトを調整(定圧切断)することにより、切断速度をコントロールすることができます。手軽な半自動式でウェイトを軽量にすれば切断ダメージは小さくなります。 〔仕 様〕 切込み：分銅による定圧送り 分 銅：100g 3ヶ } 500g 200g 1ヶ } *分銅500g、1kgもオプションで準備できます。 